

快馬鞭

示<sup>ス</sup>村<sup>ムラ</sup>林<sup>バヤシ</sup>無<sup>ニ</sup>文<sup>ニ</sup>齋<sup>ニ</sup>

大凡<sup>ワラヨク</sup>修行ハ。時ヲ知ルヲ第一トス。若時ヲ知ザレバ。無益<sup>ムダク</sup>ノ功ヲ費シ。却テ己ガ道力ヲ損ズ。譬バ。春ハ耕シ。夏ハ耘<sup>クサキ</sup>リ。秋ハ收メ。冬ハ藏<sup>カク</sup>スガ如シ。公已<sup>ステ</sup>ニ春ノ時ヲ経テ耕ス功成テ。見性ノ苗ウルハシク殖滿<sup>フレミテ</sup>リ。今ヨリハ夏ノ時ヲ第一トシテ。一切ノ田地ヘ移シ植テ。耘<sup>クサキ</sup>ルノ功<sup>イサオシ</sup>ノミ。其ノ余ノ事ハ。秋冬ノ時ニ還シテ然ルベシ。一切ノ田地トハ。順境。逆境。動靜。憂喜ノ間ニ於テ。那箇一片得力底ノ大禪定ヲ。移シ用ヒテ。熟セシムベシ。耘ルト云ハ善念。惡念。迷心。悟心。出ルニ任テ。照破シテ。物ニ勝<sup>ス</sup>ルノ大機ヲ研<sup>トキミカケ</sup>磨ルコト。一振ノ名劍ノ如クナル。是ナリ。此ノ外古則公案等ハ。先暫ク延引スベキ事專要ナリ。古人モ得力ノ時ハ。歡喜甚シケレバ。却テ道根ヲ損ストテ。三日三夜寢サセシモアリ兀菴<sup>ゴクタン</sup>ノ二字ヲ書テ三年是ヲ守ルベシト教<sup>オシ</sup>シ名師モアリ。洞上ノ古徳ハ見性ノ後。三年偏正三昧ヲ。修セシム。偏正三昧トハ我示ス処ノ夏ノ修行ナリ。總シテ古徳ハ。各各落著<sup>シトシト</sup>テ。徐々ト根本ヨリ修行ス。然ニ此節古則ナド詮議<sup>センギ</sup>ス

ル時ハ。歡喜心ニテ。胸中少ク動転シアル上ニ。又彼レ是レモガキ。道根自然ニ損ジテ。譬バ幼少ノ稚子ニ。品品ノ芸ヲ教ユルトテ。ナブリチラケテ。責メ殺スガ如シ。是行者第一用心ノ至要ナリ。若此ノ嚴制ニ違セバ。決シテ野僧ガ同參ニアラズ。

## 示世繼利貞禪尼

夫レ參禪ハ。行住坐臥ノ上ニ有テ。動靜ニヨラズ。只見聞ノ間ニ心ヲ認。我ガ佛性ハ如何ナル者ゾ。空トヤ為。有トヤ為。又カク見ルモノハ何物ゾ。カク聞クモノハ何物ゾ。尙カクモ疑ウモノハ。是誰ト。尋常捨置カズ長久遠大ノ志ヲ以テ疑ベシ。必ズ自分ノ智惠才覺ヲ出シテ。此ノ道理ナラン。彼ノ道理ナラント。少モ了簡ヲ加フルコト勿レ。只工夫純熟スレバ。佛性自ラ現前ス。又人ノ説キ聞セル。道理ヲ以テ。我見解ノ扶ニスルコト勿レ。設使如何程ノ玄妙ノ理ナリトモ皆是レ古人ノ糟粕ニシテ。汝ガ真ノ正道ニ非ス。是ヲ以テ。祖師ノ語ニモ。蠱毒ノ郷ヲ過ル時ニ。水一滴ヲ沾スコト。得ザルガ如クニセヨト云ヘリ。譬バ飲食ノ風味ヲ。説シメスガゴト

シ。ミズカラ營ナメテ見ザレバ。正タタシキアジワイ味ヲ知ルコト能ワズ。辛カラキニ多シ種アリ。甘ニキニ多シ種アリ。況タタタタヤ但只此ノ道理ヲ弁ヘテ。人ノ言説ヲ仮ラズ。自身ノ佛性ヲ疑ベシ。是レ我宗ノ正行ナリ。然レドモ学者ノ根機足ザレバ。信心專精ナラズ。工夫純一ナラザレバ。日ヲ隔ツル虐ギヤクノ。一度ハ熱シ。一度ハ寒毛豎ガ如ク。年月ヲ累カサヌル計バカニテ。真正ノ田地ニ到ラズ。是故ニ常ニ佛祖ニ誓ヒ求メテ。自利利他ノ大願心ヲ祈ルベシ。又身命財ヲ擲ナゲウツテ。深ク法ヲ求ルヲ。諸佛衆生平等供養ノ大布施トス。諸念起レバ。直ニ工夫ヲ以テ制スルヲ。持戒トス。能ク萬境ニタエテ。心ヲ動セザルヲ。忍辱ニンニクトス。片時モ忘レズ。全體相統スルヲ。精進トス。工夫常ニ現前シテ。他念ナキヲ。禪定トス。迷心起レバ。工夫ヲ以テ覺破スルヲ。般若トス。坐禪靜慮ジョウリョヲ修シテ。心ノ乱レヲ治メ。佛教祖錄ニ就テ。志ノ誤ヲ正スヲ方便トス。一切衆生ノ苦患ヲ觀察シ。三世諸聖ノ慈行ヲ慕ヒ學ブヲ。願波羅蜜トス。工夫増進スレバ。業障ヒレ日ニ滅シテ。身心自在ナルヲ。力波羅蜜トス。功行クゲウ円滿シ。時節到来スレバ。佛性頓ニ現前スルヲ。智波羅蜜トス。是レ初心ノ学者。平生用心ノ趣オモムキナリ。其ノ中間。何様ノ障礙サワリアルトモ。捨置ステコト勿レ。若退心起モシタイルトモ。又打返打返テ。往過ワウカフヲ咎メズ。已後ヲ慎ミ工夫ノ忘レ安キヲ患ウレヘズ。只思ヒ出シ。引

返スコト遅キヲ患ヘテ。那時是レ打失ノ処。那時力是レ不打失ノ処ト。強テ心挂アラバ。必定シテ。道ヲ得ンコト。槌ヲ持テ大地ヲ打ガ如シ。何ゾ疑コトヲ用ヒン。若又佛性真箇ニ現前セバ。古人ノ公案ヲ以テ。試ムベシ。差別ノ関鎖向上ノ一路ナド、云コト。皆是見性以後ニ。重ニ鍊磨シテ。浅深龜細ヲ弁別シ。佛祖ノ骨髓ヲ徹證セシムルノ大事ナリ。明師ニ見ヘテ。決択スベシ。錯テ会スルコト勿レ。

## 示世繼了智禪尼

厥后ハ打絶テ。消息モ承ワラズ。修行ノ志シ增長致シソロヤ。平生ノ工夫御心挂ナサレソロヤ。卑濕汚泥ニ。蓮ノ花開キソロヤ。有リ難キ結構ナル。自性ノ蓮花ヲ煩惱ノ汚泥ニ染ソロハ。勿体ナキ事ナリト。日夜ニ恭敬禮拜成サレ。持佛堂ノ本尊ヨリ。大切ニ。供養ナサルベク候。其ノ供養物ニハ。別ノ子細ハナシ。彼ノ見聞ノ工夫ハ第一ノ飯ト。御心得。坐禪ハ汁ノ如シ。懺悔発願ハ。菜ノ如シ。偕堪忍ノ椀ニ盛。正直ノ膳ニ据。信心ノ箸ヲ以テ。自己本有ノ如来ヲ

供養スベシ。茶湯ニハ柔順ノ心ヲ善トス。上タル人ニハ敬ヒ。同ジ下ナル者ハ。アワレミヲカケテ。悪キ輩ヲ憎マズ。恚ラス。言葉<sup>ヤワラ</sup>和カニ。物ノ道理ヲ云キカセ。彼レモ是レモ皆自分ノ稚子<sup>コトモ</sup>ヲ思ト。同様ニ心挂ルヲ。柔和善順ノ人ト申ス也。如斯<sup>カセウ</sup>ノ供物ヲ以テ。日夜ニ自身佛ヲ祭ルヲ。諸ノ供養ノ中ニハ。法供養第一ナリト。佛モ讚嘆成サレ候。是ヲ常常御心挂ナサレ。其供養ノ塩梅好出来<sup>デクル</sup>ヲ。平生ノ樂トシ。此ノ外ニ樂ムベキ者ハ。世ノ中ニ一向是レ無ト。觀念ナサルベクソロ。折節法語遣シ申ス様ニト。吳吳御頼ソロ。志シノ貴<sup>トツタキ</sup>ママ。思ヒ出シ筆<sup>フンデ</sup>ニ任セテ。書キ述<sup>ツカハ</sup>遣シ候穴賢。

病中三ノ用心ノ事

○一ニハ。死ヲ極ム。生死無常ハ人間ノ定法ナリ。況ヤ道人。生死事大ヲ以テ。平生ノ受用トス。是ノ故ニ病中ニ。先ツ死ヲ極テ。事ニ迷ワズ。身ヲ看病ノ人ニ任セテ。安心ニシテ住スベシ。

○二ニハ。息ニ依テ。身心疲レテ。行業及ブベカラズ。只息風ノ身ノ内ニ。触ルムヲ覺フ。是ヲ諸法実相ノ境トシテ。正念相續ヲ試ムベシ。

○三ニハ。願ヲ励マス。病ヒ若治セバ。益心ヲ改メ。行ヲ励スルト誓フ。命若シ盡ナハ。日ゴロノ大願ノ如ク。大丈夫ノ身ヲ受テ。一聞千悟ノ人ト為。普ク一切衆生ヲ利セント。勇ミ誓ナリ。

右病中ノ用心トハ雖ドモ。無病ノ人モ。油断有可ラズ。

発願文ノ事

○南無佛。南無法。南無僧。南無自身具足円満ノ如来。今我三ノ大願ヲ起ス。願ハ大慈大悲哀

慙シテ。此心ヲ扶玉へ。

○一ノ願ニハ。我身本ヨリ佛ノ性ヲ得テ。智惠神通相好光明。皆具足シテ。佛菩薩ト同体ノ徳有ク。共貪瞋癡ノ業ニ味<sup>クラマサ</sup>レテ。浅猿<sup>アサマシ</sup>ノ身トナル。我願<sup>ネカハク</sup>ハ佛法僧ノ三宝ニ。帰依シテ、一度<sup>タビ</sup>ハ我ニ具リタル。佛ノ性ヲ見届ズンハ。置可ラズ。

○二ノ願ニハ。左有カラ。悉ク人人モ。同ジ親子兄弟。一門他人。並ニ餓鬼畜生地獄ノ罪人ニ至ル迄。皆真ノ佛ノ性ヲ失ヒ。仮ノ此ノ身ニ迷テコソ。種種ノ苦患ヲ受ルナリ。我願クハ。早ク我性徳ノ一切智ヲ得テ。普ク是等ノ本ノ佛ノ道ニ帰シメスンバ。有ベカラズ。

○三ノ願ニハ。我今ヨリ後。生生世世。此二ノ願ニ依テ。分ニ随テ。修行シ。ヨシヤ。身<sup>オコタル</sup>ハ惰トモ。志ハ退カズ。菩提心。次第ニ增長シテ。誓テ邪見ノ路ニ入ズ。我モ人モ諸共ニ。菩薩行願ノ海ニ遊デ。遂ニ諸佛ノ上モ無キ道ヲ成就センコトヲ。

○願以此功德普及於一切。我等与衆生。皆共成佛道。十方三世一切諸佛。諸尊菩薩摩訶薩。摩訶般若波羅蜜

(快馬鞭卷之下抄終)



## 道歌二十一首

庚午の夏江戸牛嶋の庵に在て道歌二十一首を詠してもつ  
て信男信女にあたへたまふ

もとよりもほとけとおなじわれながらなにとてかくはまよひぬるらむ  
たちるにも見るやきくやと氣をつけてうせにし元のわれぞこひしき  
目に見るとみみにきくとをしるべにてただひたすらにたづねいるべし  
たづねればかれこれのりのあらわれて得るぞ知るぞとまどふかなしさ  
ふみそめてなをやまふかくいりぬればゆきまがふべきみちのおほさよ  
とにかくに信と願とをいにしへの人にならひてゆるがせにすな

あさゆふにほとけにいのり祖にちかひさぐれやみちのあらむかぎりを

ふかくおもひたけくうたがうこころあらばほとけの性はめのまへに見む

あらはれてかが見にもものうつれどもなかなかいろはわからざりけり

これよりはひたすらみがけならひてしこころのあかのあらんかぎりは

みがきゆくかゝ見のあかのありなしは差別のかげをうつしてぞしる

見る性はいちびやうどうの鏡なれと言句のかげは千差萬別

うつりてもこまかにしなのわからずばまたびようとうのくまありとしれ

くもりなくあまりにかげのうつりぬればかゝ見すなわちものとなりけれ

かくまでにさとりのそこをつくしてもやしなふみちにいまをはつたび

まるめてはまたらちくだきくだきてはまたはまるめてとし月をへよ

きのふよりけふはくふうのまさるかところみたもつしんのしやうねん

すてをかずただあしもとにきをつけてありやありやととふ主人公

しかしかとほとけや祖師のいたゞきをふみしめてゆく峯のほそみち

いたりえていゑにかへりてわれひとり寝たりおきたりしる人もなし

かへりみて来しみちすぢのありさまをかたりておしう里の人々

用紙 特種製紙株式會社寄贈

昭和三十三年一月十五日 印刷  
昭和三十三年一月十八日 發行

(非売品)

三島市沢地

發行所

龍

澤

寺

沼津市榎島町

近藤政吉印施

沼津 耕文社印刷所 印刷